

戸籍の窓

【11月 1日～11月30日届出】

ご結婚おめでとう

氏名	住所
(芳賀悠基)	鮎貝
(本田敦子)	高島町
(高石健次)	鮎貝
(土田紅美子)	米沢市
(岡田隆希)	浅立
(高石恵美子)	長井市
(梅津弘樹)	萩野
(金田絵里)	高岡

こんにちは赤ちゃん

住所	父母の名	子の名
高玉	金田 禎史 美由紀	結 咲
畔藤	中嶋 智一 和香	悠 喜
畔藤	小林 邦弘 勝子	と 輝
山口	榎本 良史 恵子	駿 暁
中山	高橋 誠一 久美子	心 斗
十王	海老名 智樹 採子	和 桂
畔藤	紺野 成希 好恵	潔 美
荒砥乙	大泉 幸拓 朗美	玲 和
山口	片倉 真波 基之	快 志
荒砥乙	高橋 朋代 啓一	燈 祐
荒砥甲	樋口 慶子 孝幸	奏 翔
山口	佐藤 孝幸 智勝	
菖蒲	川上 佐知子	

お く や み

住所	氏名	年齢
十王	大木 敏夫	87
鮎貝	齋藤 節子	70
鮎貝	沖 つる	86
横田尻	渋谷 けさ	86
下山	安部 福光	0
十王	伊藤 爲次	86
荒砥甲	山口 淳一	76
鮎貝	飯上 隆吉	83
箕和田	佐藤 健一	60
箕和田	迎田 芳美	93
荒砥甲	後藤 榮一	89
山口	大嶋 コウ	89
荒砥乙	高梨 忠	48
横田尻	鈴木 陽子	86

みんなで広げる 輪 通信

VOL.36



白鷹古文書研究会 (会長 皆川 清彦 さん)

◆結成は？
○以前から有志が集まり地元
に伝わる文書等を独習してい
ました。講師に佐藤與七先生
を迎えた後、町報等で会員を
公募し平成16年4月、正式に
発足しました。

◆どのような活動を？
○月に一回、中央公民館で学
習会をしています。教材は
『八乙女八幡根元記』等、出
来るだけ地元にも埋もれてい
る文書を中心としています。学
習会が終わる度に会報を発
行していますが、11月1日、
200号を迎えました。勉強
の息抜き？と親睦を兼ねて年
に数回、学習した文書に出て
くる場所を訪れ、その場の空
気を肌で感じてきます。今年
は『湯殿山縁起』の現地、注
連寺などを訪れました。



《菖蒲薬師堂を調査する会員》

◆古文書の魅力とは？
○古い文書と親しむことによっ
て、当時の人々の生きかたや考
えかたに直接触れることが出来
るのは、実に楽しいものです。

◆最後に一言
○白鷹から古文書の灯を消し
てはならない、という気持ち
で和気あいあいと続けていま
す。関心のあるかたの参加を
待っています。

■問い合わせ
江口 儀雄
☎ 85 1 2 7 0 0

畔藤	梅津	き系の	87
中山	梅津	みつよ	79
荒砥甲	大友	みつ	92
横田尻	鈴木	やゑ	94
山口	中川	弘	89
中山	村上	しづゑ	92
中山	沼澤	すみよ	88
荒砥乙	鈴木	一雄	70
鮎貝	宮城	せい	85
畔藤	平井	昌信	55

▼夕暮れが早くなると何か気も
めまず。時間的にはいつもと変
わらないはずなのに。太陽とと
もに寝起きする生き物の遺伝子
がそうさせるのでしょうか？
何かとせわしい年末ですが、今
年のうちに用件を済ませて、ド
ンと落ち着いて新年を迎えたい
ものです。
(おあたき)



SELF JUDGE
編集後記

広報しらたかは再生紙を使用しています。